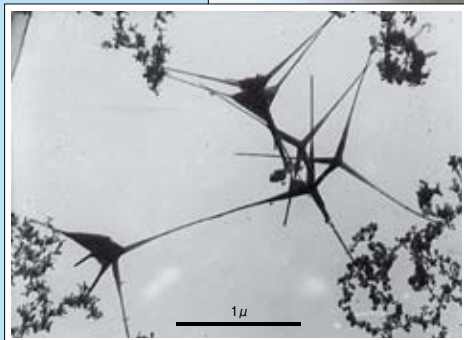
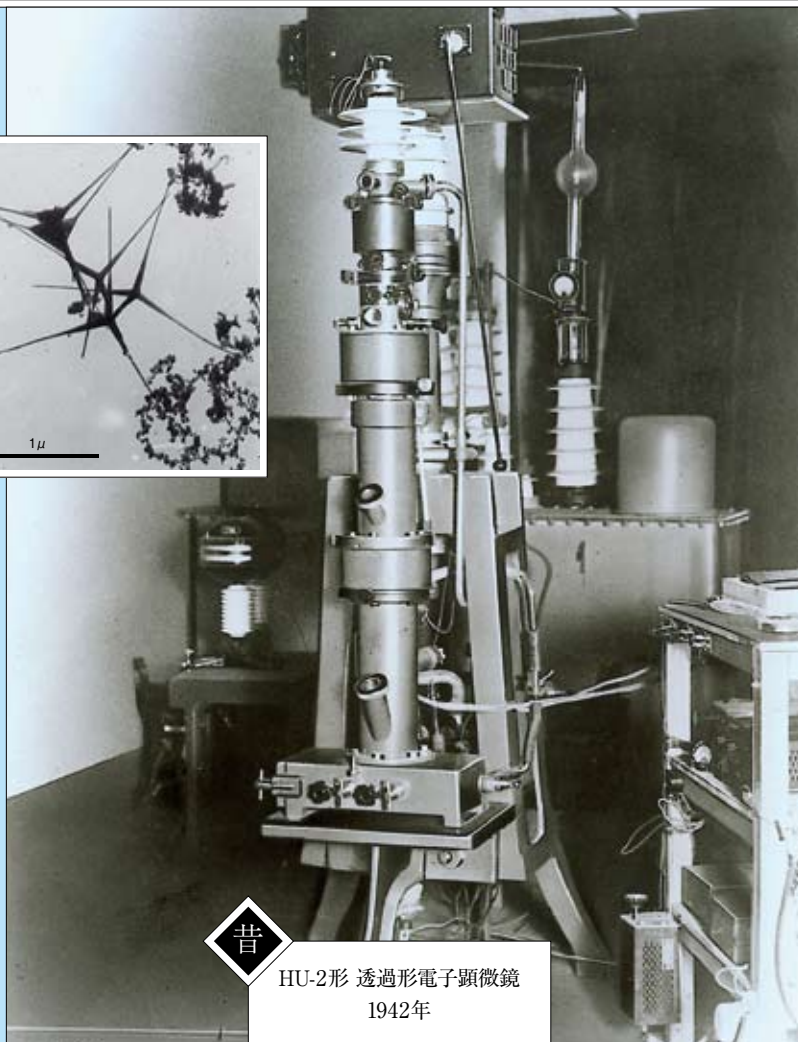


8



酸化亜鉛粒子の画像



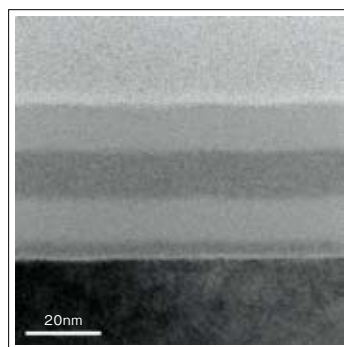
昔

HU-2形 透過形電子顕微鏡
1942年

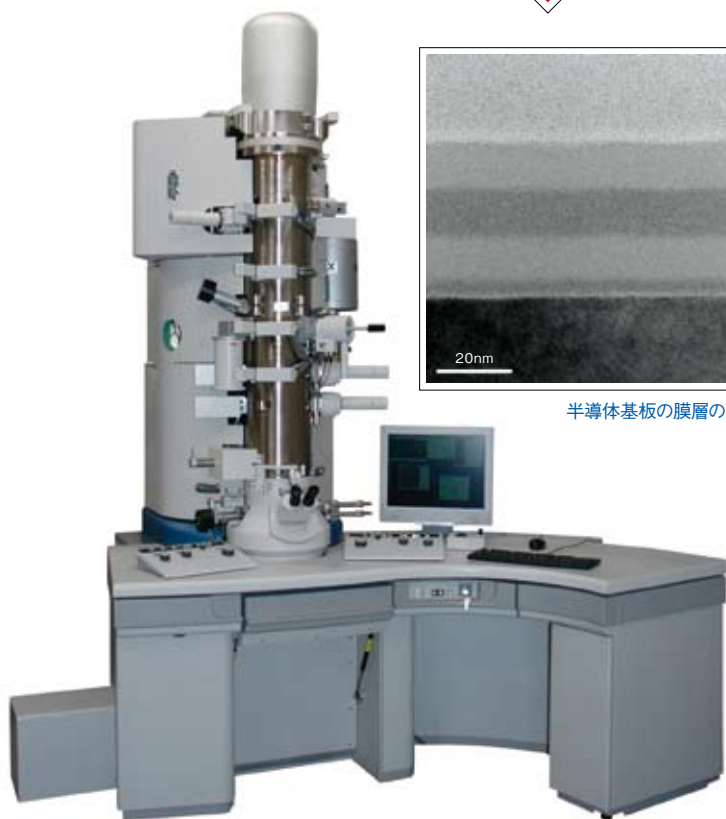
HF-3300形
電界放出形透過電子顕微鏡
2007年

今

1941(昭和16)年、日立初の透過形電子顕微鏡HU-1形が誕生。2mあまりの顕微鏡を横置きしたHU-1形は振動に弱く、これを縦形に改良したのがHU-2形だ。透過形電子顕微鏡は試料に電子ビームを当て、試料を透過してきた電子を拡大して像を得る。電子ビームの加速電圧が高いほど分解能も、試料の透過能も高く、厚い試料でも高解像度で観察できる。HF-3300形は高輝度の冷陰極電界放出電子銃と300kVの高加速電圧を組み合わせて、原子レベルでの安定的な超高分解能観察(0.1nm)を実現した。



半導体基板の膜層の画像



電子顕微鏡

株式会社日立ハイテクノロジーズ 電子顕微鏡
<http://www.hitachi-hitec.com/em/>

倍率

◆ ×8885000
↓
×8500000